

広報かがわ

第105号
編集発行

香川自治会
広報委員会
印刷

香川の人口	9,826人
男	4,915人
女	4,911人
香川の世帯数	2,976世帯
(1.9.1現在)	

地域づくり市民集会の提案

10/7開催に向けて

平成元年度の湖北地区地域づくり市民集会が来る十月七日(土)午後一時より香川公民館にて開催される事になっております。

又、集中処理を一時的に行うのか？

道路関係

1.新湘南国道下の側道を、模線地下道として開通するよう要望してあるが、検討進捗状況を知りたい。

開催に先立ち八月二十四日に、香川を含む湖北地区の自治会より、提案議事として文書にて市当局に提出されました。香川地区に関する項目は次のとおりとなっています。

2.香川公民館付近の拡幅、及び安全対策について

市民集会には、より多くの方々のご参加をお願い致します。

3.新湘南高架下の空地利用について、安全設備を設け、青少年広場の代用として地

下水道関係

1.香川第2幹線と南下水路及び駒寄川の改修について、今年度でどのような対応が

出来ているのか？

2.香川第一幹線の今後の面整備計画について知りたい。

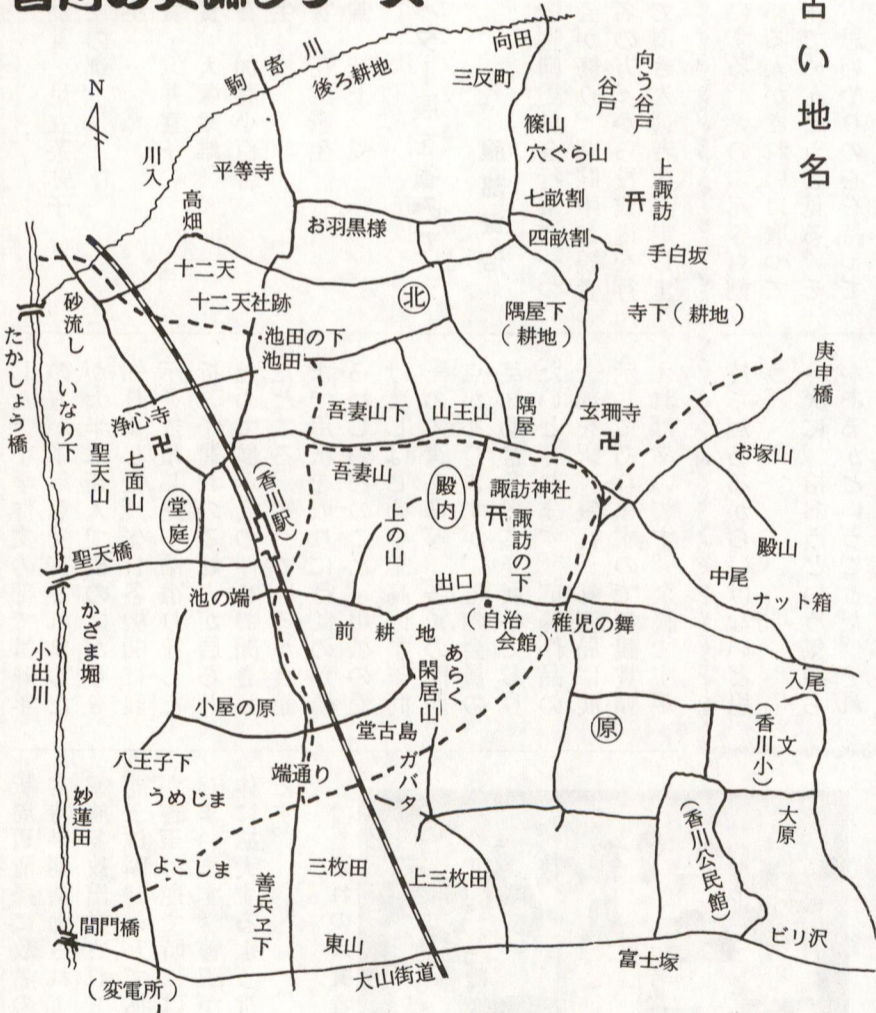
3.香川小の校地外のプールの排水は、汚水として暫定的に雨水幹線に流入させるのかどうか？

4.高度鋼跡地に建設予定の住宅(公団二〇二戸、民間約一〇五戸)の汚水排水はどこに流入するのか？



大山街道の交通渋滞

香川の史跡シリーズ



古い地名

ゴミの減量化とリサイクル
1.分別収集についての見直しと対策。
ガラス瓶のリサイクル
地域別にモデル地区を定めて、リサイクルを含め、分別の実施計画は立てられないか？
2.焼却炉の改修又は、新設に

秋の行事!!

役員会開かれる

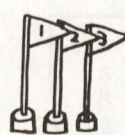
九月十七日午後七時から、自治会館において役員会が開催された。主な議題と話し合

ついでに計画はどうなったのか？
その他
1.火葬場の計画の進捗状況
2.香川下寺尾地区の区画整理事業についての今後の計画内容を示されたい。
3.高度鋼跡地に計画されている、住宅都市整備公団、住宅建設と周辺問題(交通、通学)に対する見解。
4.その他

われた内容は次のとおり。
一、防災訓練について
今回は三角布の扱い方、起震車による体験、おとしよりに対する避難誘導対策、炊き出し、消火訓練などが計画されている。今年度は組長さんの積極的な参加が望まれている。実施は一〇月一四日(土)二、敬老大会について
一〇月二八日(土)柳島会館にて、七〇才以上のおとしよりを招待する。集合場所は神奈中バス折り返し点(かね万石油となり)
三、文化祭について
一、二、三、四、五日の三日間にわたり開催、具体的内容は未定だが、昨年並を予定。
四、その他
市民集会、体育大会の件。

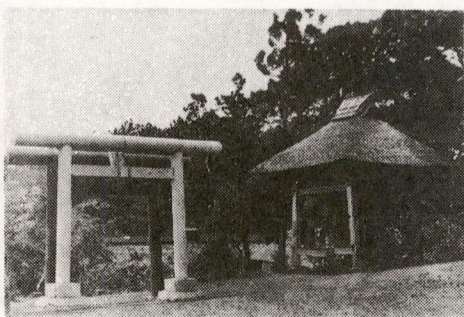
体育大会

10月8日(日)



香川地区体育大会が来る十月八日(日)雨天の場合十月十五日(日)香川小学校校庭にて開催されます。
会員の皆さん、秋晴れの空の下で、気持ちの良い汗を流して見ませんか。今年度は新しく楽しい種目をとりいれました。それに恒例の町内対抗種目があります。会員の方々の多数のご参加をお待ちしております。(体育委員会)

香川は古くは四つの地区に分かれ、更にこまかく俗称で呼ばれていて、その地がどのような地形、いわれがあったかが、およそ想像できる。「堂庭」は七堂伽藍の庭であったらしい、「前耕地」「後ろ耕地」は香川の二大水田であった、「穴ぐら山」は古墳の穴が現われていた、などである。今でも土地の人はこの呼び名を使っているし、これからも残しておきたいものである。(熊沢賢三氏の資料を使用させていただきます)



諏訪神社の鳥居と鐘樓
大正12年5月20日写

香川をきれいに!!

環境整備ポスター

作文コンクール

第六回「香川をきれいに」のポスターと作文コンクールが行なわれ、去る八月二十七日(日)に自治会館に於きまして入賞者の表彰式が行なわれました。昨年同様町内の小中学生の皆さんから、秀れた作品が応募されました。

入賞者は次の通り

- ◎ポスターの部(敬称略)
- 小学生
金賞 鈴木雅人
銀賞 小野寺めぐみ
銅賞 稲井直義
- 中学生
金賞 岸 亜矢
銀賞 湯原一郎
銅賞 阿諏訪こず江 杉井まり

ポスター展を省みて

服部賢治

環境整備委員会行事の一つ展示会が終り、期間中参観者四十名の方々から投票権行使して頂き入選者を決定しました。

- 幼児
特別賞 足立美弥子
◎作文の部
小学生
金賞 武井宣子
銀賞 大塚幸雄
銅賞 加藤小百合
- 中学生
金賞 花上憲生
銀賞 花上 愛

入賞作文の全文

心の中まで きれいな香川に

武井宣子

自治会館の掲示板に「第二金曜日、いらなくなつた犬、猫を集めます」という字が書いてありました。これを見て、私は、びっくりして、急に胸が、しめつけられそうになり、とても悲しくなりました。「いらぬ」という事は、どういう事だろう。大事に育ててきた生き物を、いらぬ物にするというのには、どういふ事なのだろう。これらの事が私の頭の中で、ぐるぐる回り始め、頭がいつぱいになりました。動物にだつて命があります。今まで大切に飼っていた生き物を、いら

ないからといって処分して行く事が、香川での、環境美化なのでしようか。弱肉強食という言葉が聞きますが、いくらなんでも犬や猫のように口のきけない弱い生き物をぎせいにする。香川の大人の人はこんな事ができるのかなあ。私は、信じたくありません。こんな事をしたら、香川は、見た目にはきれいに見えるかもしれないけれど、思いやりの心や、やさしい心などが失われて、心の中がよごれて、本当の環境美化には、ならないのではないのでしょうか。私には、そのような動物を助けてやることはできませんが、自治会の方で力を合わせてあわれな生き物を助けてあげて下さい。動物を飼ったら、死ぬまで

大切に飼う。犬のふん等も飼っている人がきれいに取って最後までめんどうを見る。そして、思いやりの心を持って生活する。こういう事も、香川をきれいにする第一歩だと思います。

クリーン香川を めざして

花上憲生

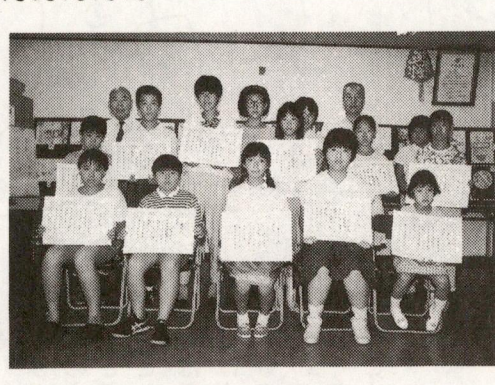
まず、私は、クリーン香川を目指してほしいと思う。なぜかというそれは、歩いていたり、自転車にのって散歩してたりすると、おかしな力、あきかななどのゴミが必ずあるからだ。だからみんなもゴミを捨てたりしてほしくないと思う。まず、クリーン香川を実現するには、一人一人の気持ちからはじまると思う。それは、「えーい。こんな物邪魔だから捨ててしまえ」と思う気

した。小学作文の部では昨年の方が本年も受賞されましたが大半は新人で根の拡がりを知りました。先日各機関に展示を依頼し途中雨宿りをした折、子連れのご婦人が居られたので展示会の件をお聞きしたところ、知っているが会館まで用紙を取りに行くのが煩わしいとのこと。用紙の受け渡しはじめ小学高低学年同一の入選基準等、多くの問題点があります。町内会員の英知助言を得て発展して参りたいと存じます。応募作品の一部を駅、銀行、郵便局に展示してありますのでご観賞願えれば幸いです。余談ですが持ちがあるからいけないと思

次に、拾おうという気持ちがあるかということだ。それは、「おれが捨てたんじゃないんだから拾ったって意味がないじゃないか。なんて言ったら永遠にそういうふうで言った人は拾ってくれないでしょう。まだ、「ア、拾おうかな」と思った人が相当えらい人だと思ふだろう。最後に、はずかしがる心をなくすという事だと思ふ。それというのには、「アッ、拾おうかな。でもはずかしいなあ」と思つてはいけない。拾つたら、見ていた人は「エライなあ」と思ってくれるだろう。みんなもはずかしがらずに、香川の町のゴミをなくしてほしいと思う。



ポスター-金賞作品 (岸 亜矢)



晴れの入賞者

駅周辺清掃に数名のご婦人が常時早朝精励され、時にはご家族多数出勤されています。悪玉は瞬時にして拡大します。善玉は逆で時には消滅してしまいます。善玉が自治会全体に拡大するよう祈願する者です。

俳句 茅花会

- 古き夜となれり木の実の 熊沢 幸一
降りしかば
色硝子に眼うつりて秋の暮 藤村 球子
剃刀の如く人立ついなびかり 長島 久江
赤のまま後淋しき旅の人
萩括る背なに齢や案内僧 碓 百合子
稲雀出稼ぎの村動きだす
飛び込んで来し秋蟬の啞なりし 香沢 みや
今朝の秋また深爪をしてつぶ
平塚 司郎
泡虫の泡にひそめると暮す
櫓の音の秋に入りしと思ひある

おくやみ

- 8月6日 第二町内10組 鈴木 未由様 71才
8月12日 第三町内2-1組 坪田 藤吉様 92才
9月1日 第二町内38組 池田 錠 様 66才
9月2日 第三町内24-2組 手島 貴弘様 20才
9月10日 第一町内20組 大宮 裕子様 40才
9月15日 第三町内19組 中村 照代様 68才
9月16日 第四町内35-1組 戸井田 宏子様 42才
- 謹んでおくやみ
申上げます